

第十五回記念公演

子ども せきのみや 歌舞伎公演

日時 平成29年

12/10 (日)

全席
自由

午後0時30分開場／午後1時30分開演

場所 兵庫県養父市関宮
関宮公民館ノビアホール

出演団体 せきのみや子ども歌舞伎クラブ

【演目】

口上・葛畑三番叟

歌舞伎「道行新口村」

～フィガロの結婚より～「恋吹雪花宴」

監修・振付・指導／水口 一夫

口上指導／西村 武

舞踊指導・振付助手／嶋田 睦寿・嶋田 真寿

義太夫／竹本 朋太夫

三味線／豊澤 清次郎

入場料 (前売り)

高校生以上 1,300円

中学生以下 無料 (但し、入場整理券が必要です)

※当日券の販売はありません

■チケット販売／【先行販売】伝承友の会

9月26日(火)～(関宮公民館のみ)

【一般販売】10月3日(火)～

■プレイガイド／関宮公民館・八鹿公民館・養父公民館
大屋公民館

■主催／葛畑農村歌舞伎伝承会

■後援／養父市・養父市教育委員会

■協力／松竹株式会社・たつた舞台株式会社

松竹衣裳株式会社・株式会社八木源かつら

■問い合わせ先／

養父市立関宮公民館

〒667-1105 兵庫県養父市関宮637番地

TEL 079-667-2331 FAX 079-667-3213

access map



★平成29年度文化庁文化芸術振興費補助金(文化遺産総合活用推進事業)

平成29年度兵庫県ふるさと文化の伝承・発信サポート事業

(一財)地域創造 地域伝統芸能等保存事業

養父市伝統文化芸能振興補助金事業



第十五回記念公演

せきのみや
子ども歌舞伎公演

◆口上 西谷 陵(鬼塚小三年)

◆葛畑三番叟

葛畑三番叟は、雪に埋もれながら春を待ち、田畑で種をまき、慈しみながら万物を育て収穫する喜びと、葛畑の自然の移ろいを表現しています。
葛畑は豪雪地帯に位置する地域で、周辺にはスキー場も有しているため、後半に雪が降り喜んで舞う場面があります。舞台では雪の降る様子を太鼓の音で表現しています。

神事としての三番叟から、美しく華やかにと舞踊の流れを取り込み、子どもらしく振付されています。

【配役】渡邊 天星(大蔵小一年)

上田 愛花(関宮小二年)

田中 とあ(関宮小三年)

◆歌舞伎「道行新口村」
みちゆきにのくちむら

八右衛門との言い合いの末、公金の封を切つて店の金を横領した忠兵衛は、その金で身請けした遊女 梅川と共に逃げてゆき、雪がしんと降り中を大和国新口村にたどり着きます。父、孫右衛門の姿をよそながら見て、別れを惜しみ、既に厳しい詮議の手がのびていることを知った二人は、雪の中を再び落ちていきます。

【配役】亀屋 忠兵衛

槌屋 梅川

森本 花羽(関宮小六年)

森本 帆乃花(関宮小二年)

◆歌舞伎「フィガロの結婚より」
こいふきはなのうたげ

「恋吹雪花宴」

水口 一夫作・演出

舞台は八木城庭園、近習の福井五郎義貞は、奥方の腰元鈴絵と出逢い強く惹かれ合います。

後日、八木城主の山名宗治は、氷ノ山に現れた民を脅かす虎を退治した福井五郎の手柄に、褒美を与えることにします。福井五郎の申し出た望みは、腰元鈴絵と夫婦になること。

しかし、二人が夫婦になるにはいくつもの難関がありました。宗治は表面的には二人の仲を認めながらも、鈴絵を我がものにせんと密かに言い寄っていました。また、局葉山は年甲斐もなく福井五郎を自分の夫にと恋に慕い、夫婦になる約束の証文もあると申し出ますが、五郎と葉山には意外な関係が…。

一方、浮気な宗治に困った鈴絵は奥方お国に相談し、宗治を懲らしめる案を練ります。小姓数馬を巻き込んでお国と鈴絵で一芝居打つことには、はてさて結末は…。

【配役】山名宗治(八木城城主)

奥方 お国

局 葉山

小姓 石田竹丸

小姓 毛野数馬

腰元 鈴絵

腰元 雪野

近習 福井五郎義貞

(虎)

岡田 涉都(村岡小四年)

藤原 悠雅(和田山中一年)

岡田 梨愛(村岡小六年)

西谷 悠希(鬼塚小五年)

中村 奏太(関宮小二年)

中村 優月(関宮小六年)

岡田 大輝(村岡小二年)

上田 真綾(関宮小六年)

矢野 宗一郎(関宮小二年)

平成29年度 葛畑農村歌舞伎伝承友の会
「入会のご案内」

【会費】 1口1,000円(年会費)〈口数1口〜〉

【特典】 会報誌・公演チケット先行販売
公演記録映像販売 ほか

【問合せ先】 養父市立関宮公民館(伝承会事務局)
〒667-1105 兵庫県養父市関宮637
TEL: 079-667-2331
FAX: 079-667-3213
HP: <http://www.kazurahataza.com/>

兵庫・但馬の屋根、氷ノ山の深い谷あいには葛畑(かずらはた)の舞台、芝居堂があり、昭和43年に国の重要有形民俗文化財に指定されています。

昭和の初めごろまで盛んだった葛畑の農村歌舞伎は一時衰退します。

しかし、地元住民の「もう一度歌舞伎を」という熱い思いが兵庫県、関宮町(現・養父市)や関係者を動かして、平成15年に37年ぶりの復活公演を果たしました。

また、次代を担う子どもたちへ農村歌舞伎を伝承するため、同年から子ども歌舞伎講座と子ども歌舞伎公演を毎年行っています。

このような活動を通して、伝統ある葛畑農村歌舞伎を伝承してまいります。

我々の活動にご賛同いただき、お力添えを賜いますよう、友の会へのご入会をご案内申し上げます。



国指定重要有形民俗文化財「葛畑の舞台(芝居堂)」